竜巻から身を守るには

　前線や台風の影響、大気の状態が不安定となりやすいことから、竜巻の発生確認数は７月から11月にかけて多くなります。実際、平成18年11月７日には佐呂間町で竜巻が発生し９名の方が犠牲になるなど大変大きな災害が発生しています。
　このような恐ろしい災害から身を守るために、気象庁では竜巻などの激しい突風が予想される場合に、以下のように段階的な情報発表を行っています。

- 半日～１日程度前には「気象解説情報」で「竜巻などの激しい突風のおそれ」と明記して注意を呼びかけます。
- 数時間前には「雷注意報」でも「竜巻」と明記して特段の注意を呼びかけます。
- 今まさに、竜巻が発生しやすい気象状況となった段階で「気象防災速報（竜巻注意／竜巻目撃）」を発表します。

　気象防災速報（竜巻注意／竜巻目撃）が発表された場合には、周囲の空の様子に注意してください。そのとき、空が急に真っ暗になる、大粒の雨が降り出す、雷鳴が聞こえるなど、積乱雲が近づく兆候が確認された場合には、頑丈な建物に避難するなど身の安全を確保する行動をとってください。
　また、気象庁では気象ドップラーレーダーなどを用いて「竜巻が今にも発生する（または発生している）可能性の程度」を、10km格子単位で解析し10分ごとに1時間先までの予測を行い、分布図形式で竜巻ナウキャストとして提供しています。竜巻ナウキャストは気象庁ホームページ上に掲載していますのでご活用ください。

お問い合わせ先　網走地方気象台
（電話：0152-43-4349）

網走地方気象台ホームページ

気象庁ホームページ
「竜巻から身を守るには」

竜

